

編輯室の内外

秋冷遽に加はつて編輯に筆走らすの好喜とは爲つた、想へば過ぎ去つた七八の猛夏には、負け嫌の僧も筆端を弱らしめたを見へ、兩月誌の編輯十分でないのに氣附き痛み入つてゐる、此事を讀者諸君に取分けて謝罪しておく。

耐暑旅行の積りでは無かつたが、朝夕眺めてゐる富士に誰も登山した者が無いのは、癪だとなつて、編輯室同人が登山したのは、孟夏中の最大獲物であつた、口や筆は達者であるが、足だけ疑問視せられてゐた連中が曲りなりにも兎も角登山し得たのは、山梨縣當局の援助に依るので茲に深謝する、併しながら最初走つて登つた枝川祝井の囑託が、八合目あたりから登山中止の悲鳴を擧げるやう、三浦幹事が下山のときに高山病に冒さるゝやらの悲劇は無いではなかつた、佐藤幹事が漸進主義を採つて、餘り疲れたやうで無かつたのが一番のもの、路政僧いかにと觀れば登山するや否や、ものも言

編輯室の内外

はずに石室に飛び込み、牡丹餅とウキスキーにあり附いて、晝寝をやつた迄はよかつたが、之が爲に下山に方つて雷雨に遭遇し、一枚の洋服は頭から濡れ風の態、ヨホスこと數言、曰く富士山は二度行く所でない一度で結構だと。

富士登山道と言つても府縣道であつて、小月停車場富士線と稱せられてゐる、山道幅四尺位なもの、夫れでも一年に三千圓ばかりの修繕費を投じてゐる、此お蔭で澤山な登山客を運んでゐるかと思ふと、路政の有難味を痛感する。

編輯同人、今歳は餘程山に縁があつたと見へ、丹羽幹事の六甲登山決行、併し之は草鞋脚絆の類と違つて自動車での登山、六甲ドライブウエーの御蔭だ、登山家からは叱られるか判らないが、富士山も早く自動車化し、半日位で高山氣分を味ひたいものだ、電車や自動車商賣で成功した人の多い山梨縣人、何とか考へて呉れ。

内務省土木局から出した、道路と鐵道と平面交叉の禁止通牒、隨分地方では鐵道經營者が弱つてゐるから緩和の方法を考へて呉れと、編輯室に依頼の書面二三、併し、

夫れはおかど違ひの御依頼で折角ながら御斷りする、蓋し編輯一同は内務省の通牒が出る前から平面交叉には反對であつて、其の通牒の違かつたのを恨んでゐた位、鐵道が道路を平面で交叉するのを當然と心得てゐる舊式鐵道技術家が、此世に在る間は通牒を嚴守して誤つた思想を撲滅したい。

本月號に登載する爲に寄稿された、研究やら紹介資料を誌面の都合上來月號に譲つた不惡御寛恕を願ふ。

本號定價 五拾錢

一ヶ年分 金六圓

東京市麴町區大手町一丁目内務省内

發行所 社団法人 道路改良會

編輯者 上山陸造

東京市小石川區諏訪町五十六

印刷所 常磐印刷所

印刷者 堀江關武